

第 120 号

Super Highway

春闘速報 7

発行日
2024. 3. 7

J R 東労組バス関東本部

申 3 号 2023 年度賃金引上げ等に関する申し入れ

第 1 回団体交渉

3月8日

なかまの声

満額回答

そろそろ弊社も賃金を上げていかないと、世間や同じ苦しい境遇である同業他社からも恥ずかしい感じになる。大手であろう J R バス関東の意地を見せて欲しい！

バス業界はドライバー不足に加え 2024 問題もあり、同業他社は待遇改善や賃金アップに取り組んでいる会社が増えていると聞いていますが、当社はまだまだ余裕みたいですね（笑）需要が増えても乗務員がいなければ収益は上がりません。まずは既存の社員の賃金を上げて待遇改善しなければ乗務員を募集しても同業他社に行かれてしまうでしょうし、需要も他社に奪われてしまうでしょう。経営陣には会社の将来、社員の将来を考えてもらいたいですね。

他会社より良い回答が出れば要員不足も解消するんじゃないかと思います。

数の論理にどう立ち向かう？ 無力感あり。

どの要求も全くもってまっとうな要求だと思います。世間一般と乖離しすぎた低水準の回答には怒りしかない。増税されたら実質賃金低下ではないか。57歳での賃金カットなんて、他にどの企業が実施しているのか？親会社だって廃止した馬鹿げた時代錯誤な愚行ではないか。断固要求していきましょう！

J R バス関東で働く仲間を一つに！